横浜 港北ニュータウン

タウンセンター

歩行者空間

港北ニュータウン・タウンセンター
[都市基盤が充実した商業・文化の拠点]

■ タウンセンターは、周辺地域を含めた横浜副都心として、商業・文化など多様な都市活動の拠点となる街です。住む人には、単なる消費活動の場としてだけではなく、人々とのふれあいを大切にした「コミュニティセンター機能」を、働く人には「業務センター機能」をはじめ「余暇活動センター機能」などを提供。さらに「公共公益機能」「生活情報センター機能」「商業・飲食機能」が加わり、快適な都市空間を形成しています。

■ センター北地区のアーバンデザインコンセプトは「人と自然の共生〜歴史と文化の薫る街」。駅前広場のテーマは「光り奏でるステーションパーク」。駅周辺には、ショッピングプラザ"あいたい"や、阪急百貨店などの商業・業務施設を計画しています。横浜北部の歴史・文化の中心として横浜市歴史博物館、遺跡公園、市民文化ホールなども計画。人間と自然との関わりをメインテーマに、秩序ある静的な空間を持つ街をイメージしています。

都心性と自然性がひとつになった…人に

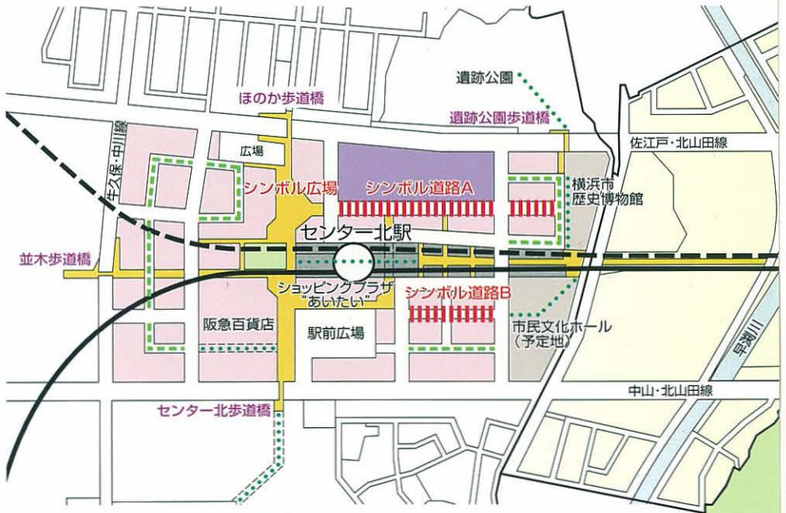
PURE HARMONY OF THE CITY AND THE NATURAL ORDER...

■ 回遊分散型の歩行者ネットワーク

■ タウンセンターの歩行者ネットワークは、従来の都市に見られるような駅前集中型ではなく、街の広がりを形成する回遊分散型を採用しています。歩行者が歩きやすい動線計画を基本に、「都市軸(シンボル軸)」、「回遊軸(買物軸)」にわけて、道路のネットワーク化を図っています。都市軸と回遊軸の結束点には、「シンボル広場」を配置しています。■ 港北ニュータウンの歩行者空間の整備にあたっては、旧来の貴重な緑の資源を、緑道や歩行者専用道路と結び付けながら体系化する「グリーン・マトリックス・システム」を採用。タウンセンター内の総合公園がその拠点になっています。

Pedestrian Network

The pedestrian network of the town center has been created in a circular design. The walkway system has been designed with two stems, one stem provides convenient and direct routes between points and the other stem provides for relaxation and recreation amid an asthetically pleasing natural environment. At the end of those stems is the Symbol Plaza.



■ シンボル広場と都市軸と回遊軸の関係

港北ニュータウン・タウンセンター開発理念
[高度な都市基盤を整備した多機能複合都市として]

タウンセンター開発理念のポイントは以下の4点です。シンボル広場などの整備においては特に「安全でやさしい都市空間」と「人と自然の共生」の2つに基づいて立案されています。■ 1. 多機能複合都市、広域拠点の形成：横浜市の副都心としてふさわしい、首都圏で最も魅力ある「広域拠点としての多機能複合都市」を目指す。■ 2. 生活文化の情報発信拠点：単なる物的消費拠点ではなく、文化イメージの高い土地柄を活かし、それにふさわしい知的・文化的消費を支える高度な情報サービスを持った「情報発信拠点整備」を行う。■ 3. 高度な都心性と自然性の融合：「都心性と自然性を兼ね合わせた街づくり」を目指す。キーワードは「都市の快適空間」、「都市と緑の共生」。■ 4. 個性豊かで自己主張のある街づくり：訪れた人が「個性豊かで主張がある街」と感じるような斬新なコンセプトによる都市づくり。世界に誇れる「個性豊かなタウンセンター」を目指す。

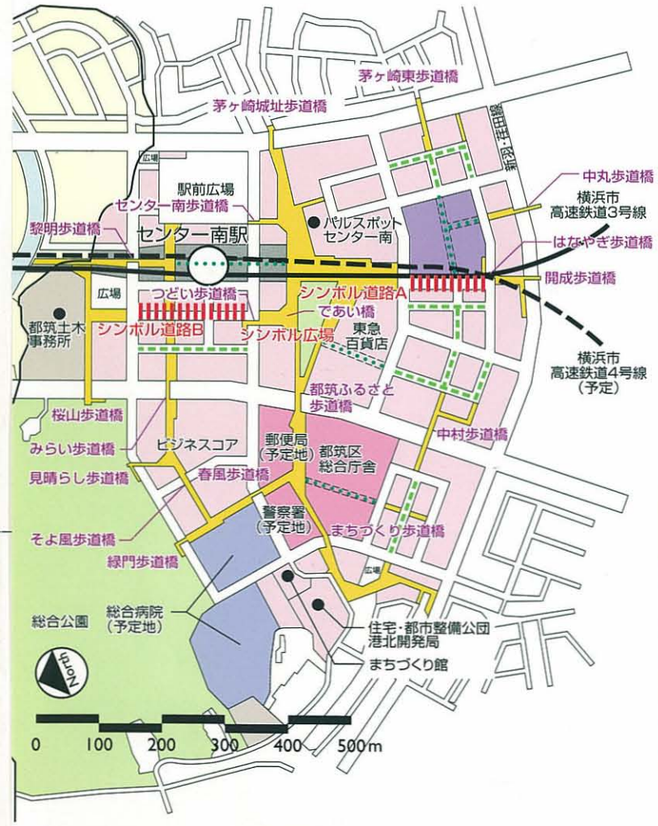
■ センター南地区のアーバンデザインコンセプトは「人と街の共鳴〜躍動感あふれる都市空間の造形」。駅前広場のテーマは「緑あふれるステーションパーク」。都筑区総合庁舎、総合病院などの公共施設と、東急百貨店などの商業施設が予定され、多種多様な活動が一つに溶け合った空間を形成。いくつかのまとまりで街を構成し、様々な特徴が複合、融合することで、個性的な広がりのある街をイメージしています。

General Idea of Kohoku New Town Town Center

Town Center shall become the commercial and cultural subcenter of Yokohama. The concept of the Center North Area is "Coexistence of People and Nature—a town of history and culture." The concept of the Center South Area is "Consonance of people and town—creation of an urban space full of action."

やさしい快適都市空間「タウンセンター」

THIS NEWLY CREATED TOWN CENTER PROVIDES SATISFYING RESIDENTIAL SPACE TO SUPPORT A DELIGHTFUL CITY LIFE.



■ 港北ニュータウン広域図

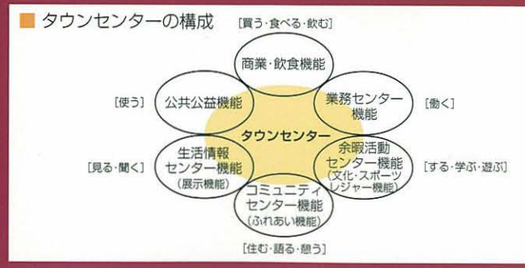
■ 凡例:

歩行者専用道路	医療施設
シンボル道路	福祉・文化施設
歩車融合道路	商業・業務施設等
宅地内ペデ(含コンコース)	行政施設
都市緑地	核的複合施設(公団用地)
歩道橋(22ヶ所)	中央地区

The Ideas for the Town Center Development

1. Urban center with various functions in a vast area. 2. A base that broadcasts culture relating to everyday life. 3. A city both with urban and nature-conscious directions. 4. A unique city with character. Developed for pedestrians, it reflects the two concepts of a "Safe and friendly urban space" and the "Coexistence of People and Nature."

■ タウンセンターの構成



都市軸と回遊軸が生み出す歩行者ネットワーク
[シンボル広場を中心とした多様な歩行者空間]

■ タウンセンターの歩行者空間は、これまでの日本の都市空間にはなかったスケールのシンボル広場(都市広場)を中心とした都市軸、回遊軸からなるネットワークを形成しています。都市軸は、広幅員のフォーマルな空間として、回遊軸はヒューマンな雰囲気を醸し出す空間として計画しています。
■ 歩行者空間ネットワークは、歩行者専用道路だけでなく、シンボル道路、歩車融合道路、宅地内通り抜けペデなどによって構成しています。

Network of Well-kept roads for Pedestrians

There is a network of city axes and axes for rotation with the Symbol Plazas in the center. The city axes are planned to make a wide formal space. The axes for rotation are for a human network. The network of space for pedestrians is composed of car-free roads, symbol roads, car and pedestrian roads, etc.

歩行者にやさしいシンボル道路
[タウンセンターを象徴する都市景観軸を形成]

■ 歩行者空間ネットワークの構成要素であるシンボル道路は、タウンセンターを象徴するシンボルストリートとして、都市景観軸を形成。質が高く、品格がありフォーマルな空間構成を具現化しています。■ 歩行者の骨格動線は、高齢者や障害者のための「安全でやさしいバリアフリー(車椅子対応)」となっています。歩車融合道路では、歩行者動線と車動線の部分的な融合を図り、従来の画一的な人と車の分離形態を避けています。

Pedestrian-friendly Symbolic Roads

The main roads for pedestrians that connect public facilities, station plaza, etc., are formed to create a safe and barrier-free network which considers the aged and the disabled. The roads to be used by carriages and pedestrians together are devised to partially fuse the networks of pedestrians and carriages.

歴史と文化の薫る街“センター北地区”

センター北地区タウンセンターシンボル広場
[自然エネルギーを都市で感じる一知の広場]

■ センター北地区のシンボル広場は「知の広場」として、人間と都市を取り巻く自然環境とこれからのあるべき関係、“エコロジー”をテーマに創造。21世紀に向けた環境にやさしい都市空間づくりの「知」(新技術、情報、提案など)を発信しています。人間の持つ技術や知恵の力で、太陽を動力に利用するなど、自然エネルギーを人間社会にうまく組み込みながら都市活動を行う、新しい街づくりを目指す拠点です。■ 「芝生広場の雨水地下還元」「太陽電池発電システム」「都市微気象変換装置」「環境装置としてのイチョウ並木」などによって「知」を活かし、人々にやすらぎを提供しています。

Town Center Symbol Plaza, Center North Area

The Symbol Plaza, Center North Area is made as “the plaza of intelligence.” The natural environment of people and cities and the desirable relations and ecology in the future are the subjects. Circulating rain water, generating electricity with solar batteries, etc., realizes a congenial place for people.

[センター北地区シンボル道路A]
Symbol Road A, Center North Area

センター北地区シンボル道路A
[文化性、芸術性の豊かな道路]

■ センター北駅のそばにあるシンボル道路Aは、センター北駅に接続し、地下鉄高架の東側に細長く南北に広がるダウンタウンを結ぶ都市軸として位置づけられています。シンボル広場から横浜市歴史博物館までの視界の中心にあり、極めて象徴的な都市空間を形成します。「環境と人の共鳴する広場通り」をメインテーマにした「センター北地区を代表する文化性、芸術性の豊かな道路」です。将来的にはハイセンスな建物が連続して建ち、原宿の表参道、渋谷公園通りに匹敵する街なみを形成していきます。

Symbol Road A, Center North Area

The Symbol Road A, rich in culture and arts, is designed with a lot of fieldstone to create a certain aroma. In the future, it shall become a street like Omotesando in Harajuku or Koendori in Shibuya.

[センター北地区シンボル道路B]
Symbol Road B, Center North Area

センター北地区シンボル道路B
[エンターテイメント性豊かな都筑のブロードウエイ]

■ シンボル道路Bは、ダウンタウン中央部を南北に貫通する都市軸として位置づけられています。将来的には、南端部に建設される市民文化ホールまでの主動線となります。適度な閉鎖性を持った比較的短い距離の道路であるため、細長い都市広場的な空間を形成します。また、中小のモールが予定され、「エンターテイメント性豊かな都筑のブロードウェイ」を表現します。イタリアのチネチッタ通りや渋谷のセンター街など、時代をリードする人々が行き交うストリートをイメージしています。

Symbol Road B, Center North Area

“Broadway of Tsuzuki.” There is a mall with medium and small-sized entertainment facilities. It is made with the image of Cinecitta in Italy and Center Street in Shibuya.

[遺跡公園歩道橋]
横浜市歴史博物館との一体的なデザインになっています。
Iseki (Monument) Park Crossover: Design is unified with that of the Yokohama History Museum.

[ほのか歩道橋]
シンボル広場に接続しており、夜間は親柱が光ります。
Honoka (delicately lighted) Crossover: It adjoins the Symbol Plaza. Newels lights at night.

笑顔が広がる、心がなごむ…やすらぎの街

人々が創る、個性豊かな街づくりを演出するシンボル広場、シンボル道路、歩道橋

DELIGHTFUL AND PEACEFUL...
THE TOWN IS DEVELOPED AND CHARACTERIZED BY
SYMBOLIC PASSES, A SYMBOLIC SQUARE AND A PEDESTRIAN NETWORK.

個性豊かなデザインが印象的な歩道橋
[タウンセンター地区に22ヶ所設置]

■ タウンセンターの歩道橋は、歩行者の安全を最優先することを踏まえたうえで、その設置場所に応じた様々なデザインと創意を凝らしています。デザインの基本は、ゲート性、シンボル性を強調する橋と、周囲の空間との一体感を持つ橋に分類されます。■ さらに利便性の向上を図るため、障害者や高齢者にやさしいスロープやエレベーター付きなどの橋も設置しています。また、橋名は、立地、形態、機能などからネーミングしています。

シンボル広場の構想と主要施設
[各地区の個性とコンセプトを随所に表現]

■ 歩行者空間、タウンセンター空間の要となるシンボル広場は「自然と人間の関係性を象徴する広場」をコンセプトに、自然環境問題への対応を唱えてきた港北ニュータウンのシンボル的な意味を担っています。さらに、都市と人間の調和を目指し、人の交流をはぐくむ空間として、水、緑、光をモチーフとしています。■ 北地区は、センター北駅から遺跡公園まで自然石で統一し、整然とした秩序ある美しい印象を造り上げています。南地区は、人にやさしく温かみを感じさせてくれる木材を使用し、混沌とした雰囲気の中に人々が集まることにより、躍動感を引き出します。北地区の"秩序"、南地区の"混沌"、この2つの対称的な空間に配置されたフォーリー、パーゴラ、ガゼボなどと呼ばれる施設が、人々にバランスよく様々なやすらぎを提供します。■ 自然と人との共存や省エネを考慮したうえで、両地区ともに、貯水槽を配し、雨水を動力として色々な施設に有効活用しています。

Main Facilities at the Symbol Plaza

In the North Area, natural stones are uniformly used from the Center North Station to the Monument Park to create a formal and beautiful impression. In the South Area, wood is used to create a warm atmosphere. Both areas are provided with a reservoir to utilize rain water for power to be used at various facilities.

北地区シンボル広場のエコデザインとして設置されたフォーリー。「太陽」は男性をイメージしたビビットな眩しさを、「月」は女性をイメージしたやわらかさを表現。

躍動感あふれる街"センター南地区"

［センター南地区シンボル道路A］
Symbol Road A, Center South Area

［センター南地区シンボル道路B］
Symbol Road B, Center South Area

センター南地区シンボル道路A
[ファッション性豊かな大通り―ブールバール]

■ センター南駅のそばにあるシンボル道路Aは、シンボル広場の大空間を中心として広がるアッパータウンエリア中央部を南北に貫通する都市軸として、センター南駅の改札口とシンボル道路、東急百貨店を結び、南部の住宅まで続きます。極めて象徴性の高い道路空間を構成しています。駅前からは全体の景観を見渡すことができ、将来的には、ハイセンスな建物が連続し、北地区シンボル道路A同様、表参道や渋谷公園通りに匹敵する「センター南地区を代表するファッション性豊かなブールバール」を形成します。

Symbol Road A, Center South Area

In the future, it shall become a street with a lot of antenna shops and nicely designed buildings. It shall become a fashionable boulevard representing the Center South Area.

センター南地区シンボル道路B
[象徴的な道路空間を形成しているリフレッシュ通り]

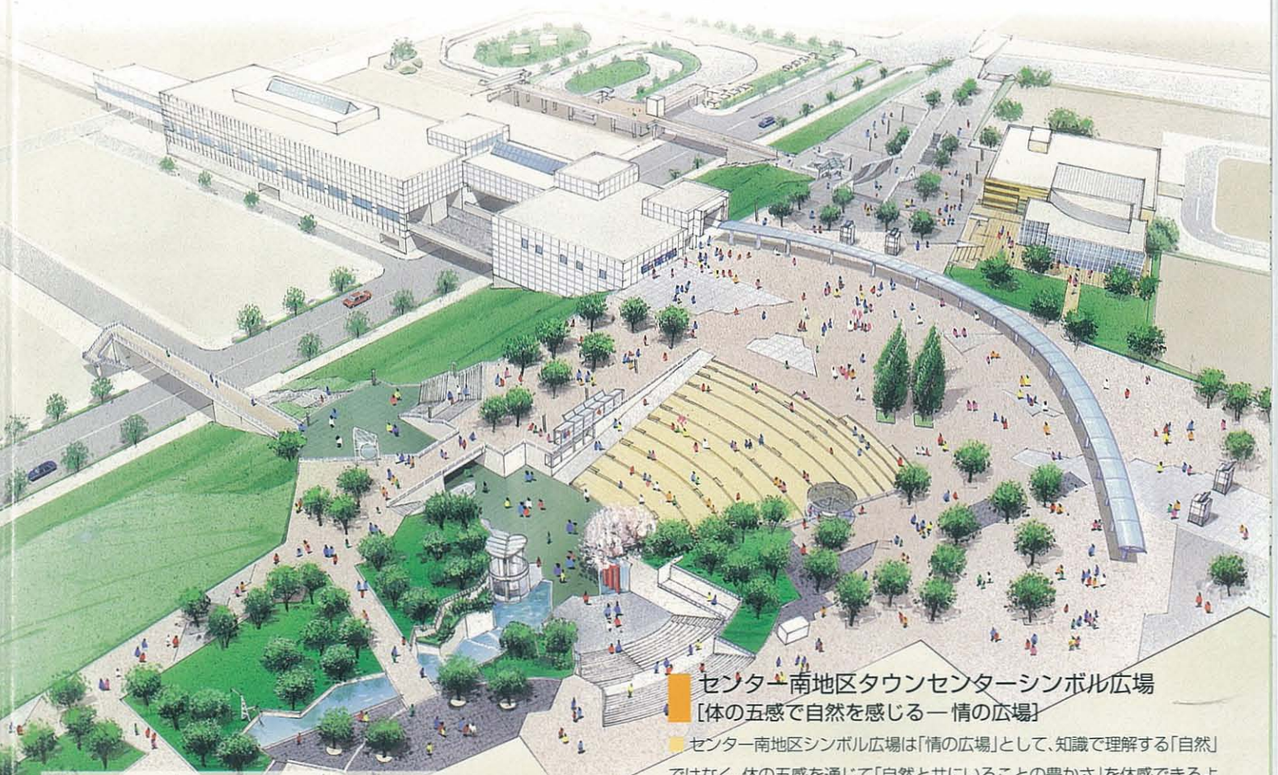
■ シンボル道路Bは、センター南駅に接続しており、シンボル広場から視界が通ります。シンボル道路Aを中心軸とした南北に広がるダウンタウンは、中小規模の商業娯楽施設が立ち並ぶモールとなります。南のシンボル広場から北のスポーツ文化施設予定地の中心にあり、ダウンタウン中央部を貫通しています。北端部に位置する文化施設とシンボル広場、東急百貨店などを結ぶ都市軸として細長い都市広場的な空間を形成します。「極めて象徴的な道路空間を形成しているリフレッシュ通り」です。

Symbol Road B, Center South Area

From the Symbol Plaza, starts a mall to the central downtown district with medium and small-sized entertainment facilities. It is a very symbolic street providing recreation.

［みらい歩道橋］
前後両ドアになっており、車椅子のかたでも楽に移動ができるエレベーター付きの橋です。
Mirai (future) Crossover:
It has an elevator with doors on both sides in order to make ambulation on a wheelchair easy.

［都筑ふるさと歩道橋］
橋の中央にはユニークな金属製オブジェがあり、センター南地区のシンボル橋です。
Tsuzuki Furusato (hometown) Crossover:
There is a unique metal object of art at the center. This is the symbol bridge of the Center South Area.



センター南地区タウンセンターシンボル広場
[体の五感で自然を感じる―情の広場]

■ センター南地区シンボル広場は「情の広場」として、知識で理解する「自然」ではなく、体の五感を通じて「自然と共にいることの豊かさ」を体感できるよう、人々の賑わいを大切にする混沌とした雰囲気の空間です。■ 広場内には、様々なイベントが行われる"ウッドデッキ"や5種類の木をシンボルとした「風の宮」などが配置され、陽だまりや木陰の爽やかさを感じさせる施設が、人間の「情」に自然の力を訴えかけます。この自然の「力」を表現する装置そのものは、意図的にメカニカルな形態にし、人間が本来持っている自然を感じる力を引き出すことを狙いとしています。

Town Center Symbol Plaza, Center South Area

Symbol Plaza, Center South Area is made as "the plaza of emotions," where you can feel the nature through your five senses. The rich experience of being with the nature brings about nature within. The five kinds of trees in the plaza act as the symbol providing pools of sunlight and refreshing shades.

Impressive Crossovers with Various Designs

Crossover bridges at the Town Center are designed with the greatest importance on safety for the pedestrians, while also considering originality and variety. In the Town Center are 22 crossover bridges including those with slopes and elevators that make them barrier-free for the disabled.

照明デザイン5つのコンセプト
[空間的特徴を活かした照明デザイン]

■ 魅力あふれる都市景観を構築するため次のコンセプトを設定しています。
(1) エコロジカル・ライティング(地球にやさしい21世紀照明)
(2) ヒューマンスケール・ライティング(人間尺度にあった照明)
(3) ピクチュアレスク・ライティング(絵になる夜の街並み)
(4) シークエンシャル・ライティング(時のデザイン)
(5) アイデンティティ・ライティング(印象に残る光のデザイン)

Five Concepts for Lighting Design

(1) Producing beautiful expressions of the town in the night.
(2) Ergonomically designed for maximam visibility.
(3) Lighting plans considering transparency and reflection.
(4) The expression of the town changing through the night.
(5) Original lighting design.

人間の視点に基づき街を体感できる、ヒューマンスケール・ライティング。

住宅・都市整備公団
港北開発局

〒224 横浜市都筑区荏田東４丁目10番２号・Phone: 045-943-7325
10-2, 4-chome, Edahigashi, Tsuzuki-ku, Yokohama-shi, Kanagawa 224, JAPAN

HEART & HEART